



**期間** 令和8年 5月28日(木)～6月25日(木) [全5回]

**実施場所** 八幡西生涯学習総合センター  
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3 (27ページアクセス参照)  
(コムシティ3階 大会議室)

**申込・問合せ先** 生涯学習総合センター  
〒803-0811 小倉北区大門1-6-43  
TEL:571-2735 FAX:571-0943

**時間** 10:00～12:00

応募締切

5月7日(木)

スマートフォンからも  
お申込みできます▶



**定員** 40名

**受講料** 3,000円

受講生への  
メッセージ

コーディネーター：北九州市西部障害者福祉会館

R7年前期の「音楽療法とは？」の続編として、今回は「感じて学ぶ音楽のちから」をテーマに進めていきます。

音楽には心や体をやさしく整える不思議な力があります。

この講座では音やリズムを感じながら音楽療法の魅力と効果を楽しく学びます。難しい専門知識よりも「音楽っていい!」「皆で音を出すと楽しい!」そんな音楽の心地よさを大切にする講座です。

高齢者や障がいのある方との関わりの中で音楽を活かす方法をご紹介します。

前回受講された方も、初めての方も大歓迎!

心と身体に効く音楽のひとつを一緒に体感しませんか?

回数	月日	テーマ・内容	担当講師
1	5/28 (木)	<b>音楽療法とは?</b> 音楽療法の基本と効果について説明します。懐かしい曲を聴いてその時にタイムスリップするような感覚と記憶について脳科学(デフォルトモードネットワーク)の観点よりお話しします。	東筑紫短期大学 保育学科 非常勤講師 永吉 佳美  音楽療法歴26年、九州各地の老人ホーム、障がい者施設でセッション。 2017年より東筑紫短期大学保育学科で「こども音楽療育士」の講義をしている。 現在、北九州市立西部障害者福祉会館と宗像市にて「吃音児のための音楽療法と言葉のトレーニング」、八幡東区で「障がいのための音楽教室」主宰。またダウン症アンサンブルグループ「フルーツバスケット」の指導は14年目を迎えた。
2	6/4 (木)	<b>高齢者、認知症の方への実践</b> 実際にはどんなことをしているのか、セッションの中身と活動アイディアの紹介をします。 ・認知症予防、身体機能維持に役立つ活動 ・懐かしい歌の力、回想法との連携など	
3	6/11 (木)	<b>障がい者、障がい児への実践</b> 遊びの中から学びを見つけ、生活の質の向上、生きづらさを軽減します。 ・発達障がい、知的障がいの方への音楽的アプローチ、表現のサポート、自己肯定感の育て方 ・音楽でコミュニケーション(関わり)をとる方法	
4	6/18 (木)	<b>音楽でイキイキ健康づくり</b> ・歌って動いて繋がる健康寿命の伸ばし方 ・生活の中で取り入れやすい音楽活用方法、ストレス緩和、気分転換の音楽 楽しく気軽に身につけていきましょう♪	
5	6/25 (木)	<b>まとめと交流、質疑応答</b> ・過渡期を迎えている音楽について ・多様なジャンルにわたる楽曲の中での音楽の選び方と活用法	

スポット受講  
詳細は2ページ  
料金  
1,000円/回  
第1・2・3・4回  
のみ